



ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY MAKING A DIFFERENCE

2017~2018年度RIテーマ

例会場：ホテル プエナビスタ／例会時間：第1・2 火曜日 19:00~20:00, 第3・4・5 火曜日 12:30~13:30

～奉仕してこそロータリアン
子どもの貧困を理解し、
我がクラブの存続も見通す～
(於：複合福祉施設 セントラルビオス)

点 鐘 12:30 宮坂会長
司 会 S.A.A・プログラム 大久保クラブ管理副委員長
斉 唱 「我等の生業」(セントラルビオススタッフによる生演奏)
ゲスト紹介 宮坂会長

松本東RC 会長 北澤 清隆君
幹事 小林 正樹君

会長あいさつ 宮坂会長

本日は松本東RC、北澤会長・小林幹事、ようこそ
おいで頂きました。

年度初めの恒例となっている、両クラブの相互訪問と
して、私も中島幹事と先週松本東RCの例会に訪問いた
しました。松本東RC様への私の会長あいさつの中で、
我がクラブの21名スタートという厳しい現状。その対応
策として「子どもの貧困問題という奉仕活動をしっかりと
行うこと」「財政上の改善を図るために経費削減例会を
する」「我がクラブの存続を見通すために議論を重ね行動
する」の3点を、お話しさせて頂きました。

本日はその3点のうち、2点「子どもの貧困研究」「経
費削減例会」の初回にあたります。「子どもの貧困研究」
については後程、プログラムの中でくわしくその実態
をみなさんと勉強していきたいと思えます。私も精一
杯資料を作らせて頂きました。国際奉仕をすべきロー
タリアンとして、自国のこの問題はそれと同じくらい
重要ではないかと思えます。

また「経費削減例会」については、先日ある会員から
次のようなご意見を頂きました。「経費削減例会」とい
う名称は、テンションが下がってしまう。ネーミングの変
更をした方が良いのではないかと、という意見でした。

私はこの名称について、会員全体で財政的危機感を
共有するために、現在変更を考えてはおりません。し
かしながら、「テンションが下がってしまう」という先
の意見も、ごもっともだと思います。

そこで思いついたことは、例会中のBGMとロータリー
ソングの伴奏を、当社が取り組んでいる「音楽のある介護」
の演奏スタッフによる生演奏でやってみよう、ということ
です。すでにさきほどさせて頂きましたが、雰囲気は多少
なりとも豊かになったかと思われまます。またそう感じて
いただければ幸いです。気持ちは豊かに、例会を楽しみな
がら、この厳しい状況を乗り切って参りましょう。

松本東RC北澤清隆会長ごあいさつ

皆様こんにちは。私は、本年度松本東RC会長を、務め
させていただきます北澤でございます。また幹事の小林君
です。本日はお招きいただきありがとうございます。



松本東RCの事業は、留学生による日本語スピーチコン
テスト、浅間温泉ホテルの里事業の2つが最大奉仕活
動となっております。

近年ロータリークラブの会員の減少と共に、高齢化
となり、思う様に活動が出来なくなってきております。
私共も、会員数が最大で66名、現在は36名と約半分とな
ってしまいました。

今年度の目標として、第1にまずクラブの和、第2に
会員増強(最低でも3名)、第3にクラブの長期計画委員
会の充実、第4に浅間温泉ホテルの里事業の充実、第5
に留学生による日本語スピーチコンテストの継続と5項
を上げさせて頂きました。

会員増強ですが、女性会員を是非増員させていき
たい。長期計画委員会の充実ですが細則・内規の見直しを是非
前半に行いたい。浅間温泉ホテルの里事業は、先般ボー
イスカウトの責任者にもお話をし、方向性を見つけ出し
ていく。留学生による日本語スピーチコンテストは第28
回を迎え、他の地域のロータリアンも松本東RCの活動
として認知され、当クラブも重要な事業だと思われる。

1年間、中信第一グループの一員として活動してい
きたいと思えますので、ご指導いただく様お願い致します。

幹事報告 中島幹事

①ガバナーエレクト、ガバナーノミニーに決定宣言。

*ガバナーエレクト(2018-2019年度ガバナー)決定宣言
氏名…伊藤雅基(いとう まさき;63歳)君/所属クラブ…
駒ヶ根RC/勤務先・役職…伊藤電工(株)・代表取締役
/ 職業分類… 電気工事

*ガバナーノミニー(2019-2020年度ガバナー)決定宣言
氏名…古川静男(ふるかわ しずお;61歳)君/所属クラブ
…松本西南RC/勤務先・役職…古川綜合事務所・司法
書士/職業分類… 司法書士

②第29回RYLA開催のご案内。

ホスト…上田東RC/開催日時…9月23日(土・祝)13:30
開会 ~24日(日)12:10 解散/開催場所…菅平イナリーホ
テル(上田市菅平高原1223-414)/青年(20~30歳前後の男女)
をご推薦下さい/申込め切…8月18日(金)

出席報告 児野クラブ管理委員

会員総数21名(内出席規定適用免除欠席者2名)

本日の欠席者5名(他1名は事前メイキャップ済)

出席率73.68%

前々回(7/4)修正欠席者2名 出席率90.48%

コメント ◇先日は当クラブの訪問ありがとうございました。本日、会長・幹事よろしくお願ひ致します。松本東RC会長 北澤清隆君・幹事 小林正樹君 ◇松本東RC北澤会長、小林幹事ようこそおいで頂きました。本日は、初めての我が社での例会ですが、お楽しみ頂ければ幸いです。宮坂君 ◇松本東RC北澤会長、小林幹事ようこそいらっしやいました。今年度は、ご指導ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。中島君 ◇セントラルビオスに於ける例会、お世話になります。松本東RC会長・幹事ようこそ。大久保君 ◇松本東RC会長・幹事様ようこそ。セントラルビオスの皆様お世話になります。藤田君 ◇松本東RC会長様、幹事様よろしくお願ひします。柴田君 ◇暑くなりました。お互い気を付けましょう。親クラブ松本東RC様よろしくお願ひ致します。上條君 ◇明日は将棋の藤井聡太君の誕生日です。松本東RC北澤会長、小林幹事ようこそ！ 宮澤君 ◇本日のセントラルビオスでの例会、とても楽しみにしています。これから毎月1回開催されるんですね。どうぞよろしくお願ひします。井筒君 ◇暑いですね。セントラルビオス様よろしくお願ひします。征矢君 ◇いいですね。会場が最高！ 塚本君 ◇いよいよ夏本番。旅館は1年中で一番忙しい時期になります。皆様も夏バテに気を付けて乗り切りましょう！ 山崎君 ◇夏。梅雨明けはまだですか？でも日陰は少し涼しく、ホッとします。児野君

配布資料；「昨年度月信No.13(最終号)」「幹事報告」「月信No.2」「プログラム資料；子どもの貧困研究①」

回覧資料；「ガバナーエレクト・ガバナーノミニー決定宣言」「第29回RYLA開催案内」

ビジター受付 [松本南RC] 勝田靖隆君

～ プログラム ～

＜子どもの貧困研究①＞ 進行；宮澤国際奉仕委員長

「7人に1人の子どもが貧困という現実」

資料説明；宮坂会長

- *学校の上履きを、買い替えてもらえない。
- *給食だけが、栄養・量的にライフライン。
- *中学の制服ですら、3年間同じサイズを着用。
- *部活に必要な用具を買ってもらえず、退部してしまう。
- *修学旅行の積立が出来ず、旅行自体を辞退する。

これらは世界GDP3位の、我が国の子どもの貧困状況です。最新の調査で「6人に1人」から「7人に1人」に改善をされましたが、相変わらずOECD加盟国の中で、下位クラスに属しています。現在、義務教育はクラス35名ですので、1学級に5名程度、貧困状態の子どもがいる計算になります。

この30年間で子どもの数は半減しました。さらに、今後20年間で現在の3分の1が減少します。50年スパンで見れば「3人いた子どもが1人にまで減少」してしまう時代。たださえ少子化は、国力を衰退させると言っても過言では無いでしょう。いつの時代も「子どもは社会の宝」であるはずですが、子どもが激減する時代だからこそ尚更、希少な子どもたちを、社会で育て上げていくことが重要です。

「我々の子どもの頃も貧乏だった」で済ませて良いのか？

戦中・戦後を知っている世代の方は、昨今の子どもの貧困問題を「我々の子どもの頃も貧乏だった（だから仕方ないのでは）」と考える方がいらっしやいます。しかしそのことと、現代のこの貧困問題は根本的に違う問題です。

1つ目は、その時代は日本全体が貧しかったという事実。現代のそれは格差問題と言えます。格差がどれだけあるのかという指標に、ジニ指数という考え方があります。数値が0に近ければ格差は少なく、1に近いほど格差があるという指数です。1962年0.39、2014年0.57。この50年間で1.5倍近くに格差が広がっています。

2つ目は、「貧困と貧乏」は違う意味であるということです。

貧困は貧乏と違い、必要最低限の暮らしもおぼつかないこと。生活に困窮していることを指します。「貧乏だけ幸せ」とは聞きますが、「貧困だけ幸せ」はあり得ません。

広義として付け加えるならば、親や知人の助けも得られない、絶望的かつ自己努力の範疇を超えた状態とも言えます。一般的には、世帯可処分所得が200万円以下を貧困家庭とされています。

3つ目は子どもの数の違いにあります。凄まじい少子化は出生率の激減によります。終戦直後と現代の子どもの価値は言うまでもなく同じです。しかしながら、希少価値という点では、過去のそれと同列に論ずるべきではありません。

「子どもの貧困を放置することは社会的損失につながる」

子どもの貧困は、可哀想だから改善しよう。それはそれで全うな考えですが、もっと現実的に考えてみましょう。この問題は、将来的に我々の世代にも悪影響を与えます。例えば先述したジニ係数。一般的に0.6を超えると暴動が起きやすくなると言われています。暴動とまで行かなくても、昨今社会問題化している特殊詐欺（オレオレ詐欺等）の実行犯は若年層が多数と言われています。治安の悪化は、十分に考えられます。

次に社会保障の問題。その現役世代の負担率を見てみましょう。よくマスコミにも登場する「何人の働き手が、一人の高齢者を支えるのか」というものです。

1950年12.1人、2000年3.9人、2050年1.3人。たださえ絶望的な数字に驚愕しますが、これは現役世代全員がしっかりと社会保険料を納めてくれていることが前提です。貧困状態の子どもが成長して、しっかりと働き手になってくれるのでしょうか。

以下、最悪のシナリオです。

子どもの頃に貧困であった

- 十分な教育を受けられなかった。心身ともに成長できなかった。
- 社会人世代になっても、自立できない。
- 生活保護を受給する。あるいは反社会的行為に走ってしまう。

こうなってしまうと、高齢者を支えるどころではありません。更なる負担を招きます。語弊を恐れずに、社会的に新たなコストになり兼ねない。この貧困問題を放置することによって、47兆円の社会的コストが掛かるという試算もあります。



点 鐘 13:30

宮坂会長

[写真；山崎]